

平成 29 年 7 月 7 日

## 日本生命保険相互会社と大阪府との包括連携協定の締結について

日本生命保険相互会社と大阪府は、7 月 7 日(金)、健康、女性活躍及び中小企業振興、地域活性化、防災・防犯、福祉、子ども、府政の PR など 7 分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を締結しました。

本協定は、地方創生を通じて個性豊かで魅力ある地域社会の実現等に向けた取組みが進む中、日本生命保険相互会社と府が連携・協働した活動をより一層深化させることを目的に締結するものです。

日本生命保険相互会社と府は、このたびの協定により、多くの分野において、連携・協働を促進し、地域の活性化及び府民サービスの向上を図ってまいります。

## 日本生命保険相互会社と府の連携による今後の主な取組み

- **がん検診・特定健診の受診率向上に向けた取組み（該当分野:①健康）**  
がん検診・特定健診の受診を呼びかけるチラシを作成し、営業職員が配布するとともに、職員ががん検診受診推進員講習を受講するなど、がん検診・特定健診の受診率向上に取り組みます
  
- **女性の活躍推進に向けた連携（該当分野:②女性活躍及び中小企業振興）**  
OSAKA しごとフィールドにおける求職者向けのお仕事セミナーの開催や、女性活躍推進にかかる取組み事例の発信を通じ、女性の活躍推進に向けた機運醸成を行います  
(取組み例)  
『ダイバーシティ推進、働き方改革の時代、「働く側」、「支援者側」が持つべき視点とは?』
  - ・日時:平成29年7月7日(金) 16時30分～17時30分
  - ・場所:OSAKA しごとフィールド(エル・おおさか 3階)セミナールーム
  - ・講師:日本生命保険相互会社  
執行役員 CSR 推進部長(ダイバーシティ推進担当) 山内 千鶴氏また、企業主導型保育施設の整備・運営事例を企業に向けて発信し、府内事業者における導入・検討を支援します
  
- **2025 年国際博覧会の誘致に向けた機運醸成（該当分野:③地域活性化）**  
2025 日本万国博覧会誘致委員会の委員企業としての参画に加え、日本生命の情報発信ネットワークを活用し、リーフレットの配布、ポスターの掲示を行うなど、2025 年国際博覧会の誘致に向けた機運醸成に協力します
  
- **特殊詐欺被害・消費者被害の防止に向けた取組み（該当分野:④防災・防犯）**  
高齢者が特殊詐欺被害や消費者被害にあわないよう、日本生命職員による営業活動などを通じて、高齢者やそのご家族への声掛けを行うなど、積極的に注意喚起を行います
  
- **障がい者の自立支援および障がい理解の促進（該当分野:⑤福祉）**  
東京オリンピック・パラリンピックゴールドパートナー(生命保険)である日本生命が、障がい者スポーツ大会へのボランティアの派遣などを通じて、障がい者スポーツの支援、普及に貢献します併せて、ヘルプマークの普及に協力するなど、障がい理解の促進に寄与します

	連携分野	主な連携事例
①	健康	<p>◎がん検診・特定健診の受診率向上に向けた取組み がん検診・特定健診の受診を呼びかけるチラシを作成し、営業職員（府内約 4,300 人）が配布するとともに、職員ががん検診受診推進員講習を受講するなど、がん検診・特定健診の受診率向上に取り組めます</p> <p>◎府内企業に対する健康経営セミナーの開催 企業を対象とする健康増進に関するセミナーを開催するなど、企業の健康づくりの取組みを支援します</p> <p>◎健康的な食生活の普及 健康的な食環境整備を推進するため、V.O.S.メニュー（※1）や健康づくり応援団の店（※2）の普及に協力します ※1 野菜・油・塩の量に配慮したメニュー（V:野菜たっぷり、O:適正な油、S:適正な塩量） ※2 府民の健康づくりを応援する飲食店、惣菜店、スーパーマーケットなど</p> <p>◎日生病院の知見を活かした協力 生命保険会社が唯一設立に携わった総合病院である日生病院の知見を活かし、府が関わる生活習慣病や女性特有の疾患等に関するセミナーへ講師派遣を行うなど、府民の健康づくりを支援します</p>
②	女性活躍 及び 中小企業 振興	<p>◎女性の活躍推進に向けた連携 OSAKA しごとフィールドにおける求職者向けのお仕事セミナーの開催や、女性の活躍推進にかかる取組み事例等の発信を通じ、女性の活躍推進に向けた機運醸成を行います また、働く女性を対象とする異業種交流会を開催するなど、働く女性のモチベーション向上に寄与します</p> <p>◎企業主導型保育施設の普及 企業主導型保育施設の整備・運営事例を企業に向けて発信するなど、府内事業者における導入・検討を支援します</p> <p>◎「男女いきいき・元気宣言」事業者への登録 男女ともにいきいきと働くことができる職場環境づくりを推進するとともに、取組み事例を発信します</p> <p>◎府内中小企業の支援 日本生命の営業職員が、日々の営業活動を通じて、府等が行う中小企業支援施策のPRを行います</p> <p>○企業交流会の実施 日本生命が企業交流会を主催し、府内企業と府外企業の交流の場を提供するとともに、府施策のPRを行います （平成 24～28 年度までの 5 年間で計 22 回開催）</p>
③	地域 活性化	<p>◎2025 年国際博覧会の誘致に向けた機運醸成 2025 日本万国博覧会誘致委員会の委員企業としての参画に加え、日本生命の情報発信ネットワークを活用し、リーフレットの配布、ポスターの掲示を行うなど誘致に向けた機運醸成に協力します</p> <p>◎百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に向けた機運醸成 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する府民会議への参画のほか、淀屋橋本店等のライフプラザへののぼり掲示や、営業職員によるリーフレットの配布など百舌鳥・古市古墳群のPRに協力します</p> <p>◎大阪産（もん）、大阪製ブランドの販売促進・PR 日本生命淀屋橋本店ビルなどにおける物産展の開催や社内イントラネット等を活用し、大阪産（もん）、大阪製ブランド等をPRし、販売促進に協力します</p> <p>◎大阪の魅力発信への協力 首都圏を含め、全国の支社・営業拠点（約 100 支社、約 1,700 営業拠点）を活用し、大阪の魅力発信に協力します</p> <p>○御堂筋イルミネーション（大阪・光の饗宴）への協力 御堂筋イルミネーション基金への寄附を通じ、御堂筋イルミネーション（大阪・光の饗宴）に協力します</p>

④	防災・ 防犯	<p>◎特殊詐欺被害の拡大防止、消費者被害の抑制に向けた取組みの推進 日本生命の営業活動を通じて高齢者やそのご家族へ声掛けを行うなど、積極的に注意喚起を行います</p> <p>◎女性の犯罪被害防止に向けた企業内防犯研修の実施 日本生命の職員が犯罪被害にあわないよう、女性犯罪の被害防止に向けた社内研修を実施します</p> <p>◎大阪の地域防災力の充実に向けた協力 大阪 880 万人訓練をはじめとする各種防災訓練への協力、自主防災組織や消防団への理解の促進、防災情報メールへの加入促進に関するリーフレットやポスターの配布を行うなど、啓発に協力します</p>
⑤	福祉	<p>◎高齢者の見守り 職員が認知症サポーター養成講座を積極的に受講し、見守り活動に役立てます また、営業活動を通じて、お客様の悩み等をお聞きした際には、市町村の窓口や民生委員など窓口に連絡し、適切な支援につながるよう協力します</p> <p>◎障がい者の自立支援および障がい理解の促進 東京 2020 オリンピック・パラリンピックゴールドパートナー(生命保険)である日本生命が、「大阪府障がい者スポーツ大会」など障がい者スポーツイベントへのボランティア派遣などを通じて、障がい者スポーツの支援、普及に貢献します 障がい者アート公募展「大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト」の趣旨に賛同し、日本生命社内における入選作品等の展示に協力します ヘルプマークの普及に協力するなど、障がい理解の促進に寄与します 大阪府に本拠を置く日本生命の特例子会社(株)ニッセイ・ニュークリエーションの職場見学等により障がい者の就労を支援します</p> <p>◎里親制度についての啓発の協力 社会的養護を必要とする子どもや若者を地域で育ていけるように、職員へ「里親制度」のチラシを配布するなど、啓発を行います</p> <p>◎ニッセイ財団による福祉分野の取組みへの支援 児童・少年の健全育成や高齢社会に対応した取組みなど、その時々社会において要請度の高いと考えられる分野の取組みを支援します (平成 29 年度助成実績:25 団体、563 万円、累計実績:563 団体、33,897 万円)</p> <p>◎障がい者の雇用促進に関する取組みへの協力 (株)ニッセイ・ニュークリエーションをはじめ、引き続き障がい者雇用促進に取り組みます (平成 29 年 5 月 1 日時点の障がい者登録数 日本生命:1,063 名 (株)ニッセイ・ニュークリエーション:225 名)</p>
⑥	子ども	<p>◎環境保護教育の実施 「ニッセイの森」の間伐材を活用した「樹木名プレート」の学校(小・中・高)への寄贈を新たに実施するとともに引き続き「森林教室」などイベントを通じ、環境保護教育に取り組みます (ニッセイ緑の財団による森林教室は府内で平成 25 年から毎年実施し、合計 144 名が参加)</p> <p>◎「出前授業」の実施 中学生・高校生向けに「ライフイベント」「万一の備え」「将来設計」等をテーマにした「出前授業」を実施します (平成 24～28 年度に府内で 26 回実施し、合計 3,318 名が参加)</p> <p>◎野球部・女子卓球部による「スポーツ教室」 大阪府貝塚市に拠点のある日本生命のコーポレートスポーツ(野球部・女子卓球部)により、小学生を対象としたスポーツ教室を実施します (平成 24～28 年度に府内で 14 回実施し、合計 2,044 名が参加)</p>
⑦	府政の PR	<p>◎日本生命保険相互会社の広報ネットワークの活用 日本生命のネットワーク(府内 12 支社、約 140 営業拠点)を活用し、ポスター掲示やチラシ配架等、府政の PR を実施します</p> <p>◎日本生命保険相互会社の職員も一体となった府政の PR 日本生命の職員(府内約 10,000 人)が、啓発物やピンバッジ等(例:オレンジリボン:児童虐待防止)を身につけることにより、府政の PR を行います</p>